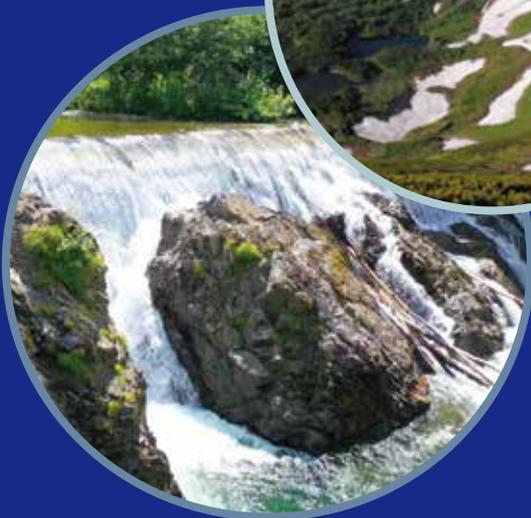
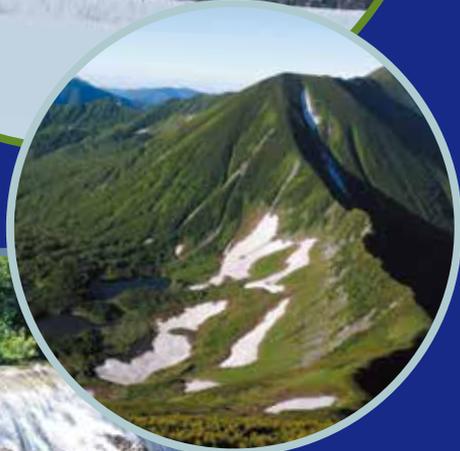
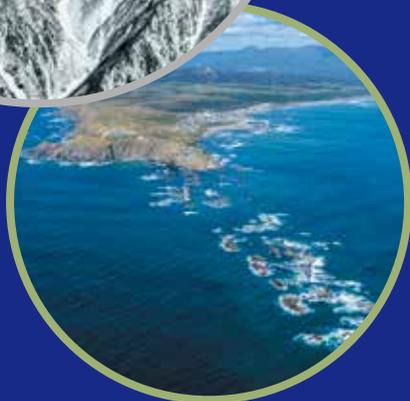


ひ だ か さ ん み ゃ く え り も と か ち
日高山脈襟裳十勝

こ ぐ り つ こ う え ん
国立公園を
知ろう！



「国立公園」ってな〜に？

国立公園とは、いわば、自然の風景地の「日本代表」です。

日本の国立公園は、すぐれた自然だけでなく、その地域の暮らしや文化を体感できる場所です。次の世代も、私たちと同じ感動を味わい楽しむことができるように、世界的にもすぐれた美しい自然を日本の宝として未来に引き継ぐため、国が区域を指定し、関係機関と協力しながら管理を行っています。

どんな国立公園があるの？

全国で**35**か所 / 北海道内で**7**か所



環境省
「国立公園に、行ってみよう！」
<https://www.env.go.jp/nature/nationalparks/list/>

十勝の「国立公園」

十勝地域を含む国立公園



十勝は雄大な自然環境に囲まれており、管内には3つの国立公園があります。

国立公園の保護と利用の管理

国立公園では、公園の自然の風景を壊してしまうおそれのある行為は制限されています。
これは、すぐれた自然を次の世代へ残せるように保護するためです。

特別保護地区・特別地域等で規制されることの例



建築物を建てる



木や竹を切りとる



動物をつかまえる



植物を採取する

※特別地域：優れた風致景観を有する陸域。 特別保護地区：特別地域の中でも、特に景観の維持を図る必要のある地区。
※規制内容は、場所によって異なります。許可を取得すれば行為を行うことができる場合もあります。

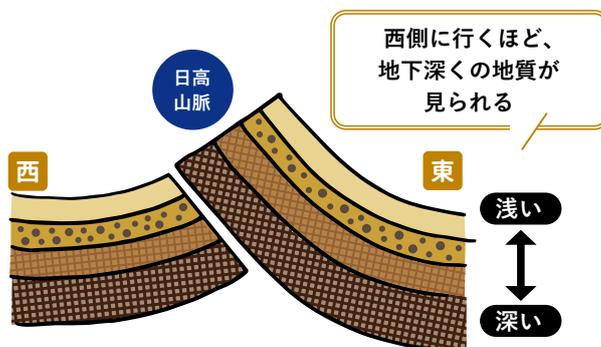
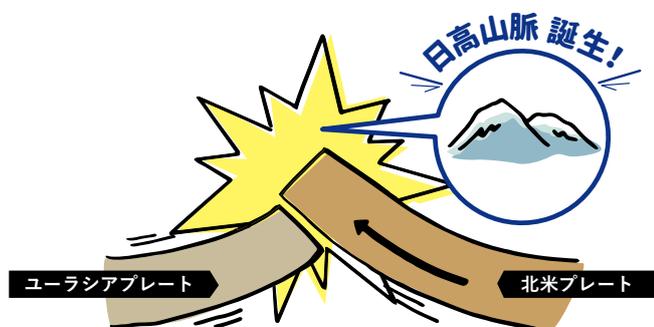
日高山脈は どうやって生まれた??

成り立ち

日高山脈は2つのプレート^(※1)がぶつかって生まれました。



この衝突により、東側のプレートが西側のプレートに乗り上げるように動き、めくれ上がった部分が上昇して日高山脈となりました。つまり、私たちは日高山脈を通じて、本来見ることはできなかったはずの地球のはるか内側を知ることができているのです。



日高山脈は、規則正しくならんだ地下の地質を、地表において連続的に観察することができる場所で、これは世界的に見ても珍しく、高い学術的価値を持っています。^(※1) 2つのプレート：北米プレート、ユーラシアプレート

地形的特徴

カール

氷河が時間をかけて流れ落ちる時、氷河がもつ圧力によって岩盤が削られてできるU字上の地形のこと。スプーンで削られたような形になっています。



ナイフリッジ

両側が切れ落ちて、ナイフの刃のように鋭く切り立った尾根のこと。通過するには危険を伴います。



日高山脈の歴史が 感じられる場所

アポイ岳

アポイ岳は、日高山脈を作ったプレートの衝突の際に、地下深くから現れた「かんらん岩」によってできた山です。高山植物が多く存在することから「花の山」として有名です。



えりもみさき 襟裳岬

襟裳岬では、約2kmにわたって、海から岩が見え隠れする「岩礁地帯」が続きます。これは、日高山脈が徐々に標高を下げて、海に続いていることを物語っています。



日高山脈の 豊かな動物・植物

日高山脈襟裳十勝国立公園は南北に長く、標高差が大きいことから、さまざまな自然環境が広がり、生物多様性に富んでいます。

植物

高山植物からなる お花畑



かつての大量盗掘による被害を受け、急激に衰退したヒダカソウ。

一度壊れた
自然の回復はとても
難しいものです。



北海道
だけに生息

ヒダカ

イワザクラ

山だけでなく、海岸の岩場などにも植生しています。
写真提供 / 環境省



アポイ

タチツボスミレ

葉っぱはハートのかたちをしています。
写真提供 / 環境省

アポイ山塊
だけに生息



ヒダカソウ

アポイ岳の高山植物を象徴する植物ですが、絶滅危惧種とされています。
写真提供 / 環境省

動物

エゾナキウサギ

氷河期の生き残りと言われるナキウサギ。
環境省レッドリストで準絶滅危惧種とされている希少な動物です。名前のお通り、「ピイッ」という鋭い鳴き声の特徴的です。



ゼニガタアザラシ

写真提供 / 環境省

襟裳岬の岩礁で観測できます。名前は真ん中に穴の開いた銭に似た銭形模様があることに由来しています。

希少な植物・動物のすみかとなっている日高山脈ですが、人間が持ち込むゴミや排泄物により生息環境を汚してしまったり、無理に近づこうとして植物を踏み倒してしまうと、その回復は簡単ではありません。

ありのままの
自然をずっと
見守りましょう。

日高山脈と十勝のくらし

十勝の天気

とち晴れ

冬になると晴天が続く「とち晴れ」は十勝ならではの気候です。
この「とち晴れ」にも日高山脈が関係しています。

冬には、十勝の西側から雪雲がやってきますが、

その雲を日高山脈が遮っているため、晴れが多いのです。

澄み渡る青空と日高山脈の雄大な山並み、

そして、そのふもとに広がる十勝平野が織りなす眺めは、十勝を象徴する風景です。

日高山脈からの水の恵み

さつないがわ 札内川

十勝平野に広がる広大な十勝川は、大雪山系からはじまり、音更川、札内川、利別川等と合流し、豊頃町にて太平洋に注ぎこみます。

その十勝川の支川の一つである札内川は、日高山脈の札内岳に源を発し、札内川ダムを経由し、広大な畑作地帯を北東に流れ、十勝川と合流しています。

- 「水のきれいな川」として知られています。
- 地域の人々が生活するための「水道水」や、農業をするための「かんがい用水」として活用されています。

れきふねがわ 歴舟川

何度も「**日本一の清流**」に選ばれている、水のきれいな川です。
日高山脈のコイカクシュサツナイ岳に源を発し大樹町内を流れる川です。

- 歴舟川の川底には激しい流れが運んだ**砂金が眠っており、「宝の川」と呼ばれています。**
- 歴舟川での砂金採取は約400年の歴史があり、今でも砂金堀りを体験することができます。



わたしたちの食は、山からの水源によって支えられています。

「山の自然環境を大切にすること」は、「きれいな水を守ること」でもあり、わたしたちの暮らしにつながっているのです。

日高山脈を眺めるとき、
そんな自然との
つながりに思いを
馳せてみませんか？

日高山脈襟裳十勝国立公園と その周辺のみどころ

つるぎやま 剣山

帯広などの市街地からも間近に眺めることができる剣山。アイヌ名はエエンチエヌプリで、「とがった山」の意味。その名から想像できるように、山頂付近は、切り立った花こう岩の岩壁となっています。山頂付近ではハシゴを上るなど、スリリングな部分もあるものの、日帰り可能な山として人気があります。



とかちぼろしりだけ 十勝幌尻岳

1,846mの標高を誇り、十勝平野から眺めるとき、ひときわ大きくそびえて見えるのがこの山で、十勝のランドマークとしても住民に広く親しまれています。切り立った稜線と山頂付近に発達するカール地形はまさに日高山脈らしい景色です。



写真提供 / 環境省

れきふねがわ 歴舟川



写真提供 / 大樹町

日高山脈を水源とする歴舟川は、環境省の日本一の清流に何度も選ばれています。また、激しい川の流れにより、上流から運ばれてきた砂金が眠る川でもあります。

このほかにも、国立公園の魅力を
楽しめるスポットがたくさんあります。

1



4

さつないがわ えんち 札内川園地ピョウタンの滝

国立公園の入口に位置し、園内では、キャンプ場が整備され、アスレチック、レンタサイクルなどを楽しむことができます。また、園地の入口に位置する「ピョウタンの滝」では、10mの落差で札内川の清流が豪快に流れ落ちる様子を見ることができます。ここはもと、中札内村や更別村の一部地域に電力を供給するための小水力発電所「農協ダム」でしたが、昭和30年、洪水によりダムが埋没してしまいました。この滝はそのダムの名残です。



写真提供 / 中札内村



写真提供 / 広尾町

しんあらしやま 新嵐山スカイ パーク展望台

芽室町に所在する、標高340mの展望台です。十勝の雄大な風景を360度のパノラマで望むことができるため、反対方向に位置する日高山脈と雌阿寒岳の両方の眺めを楽しむことができます。芽室町市街から車でおよそ15分です。



写真提供 / 芽室町

6

たき フンベの滝

広尾町からえりも町へ向かう国道336号（通称：黄金道路）沿いにあります。湧き出した地下水が直接道路脇に落下している珍しい滝で、冬には見事な氷柱となります。

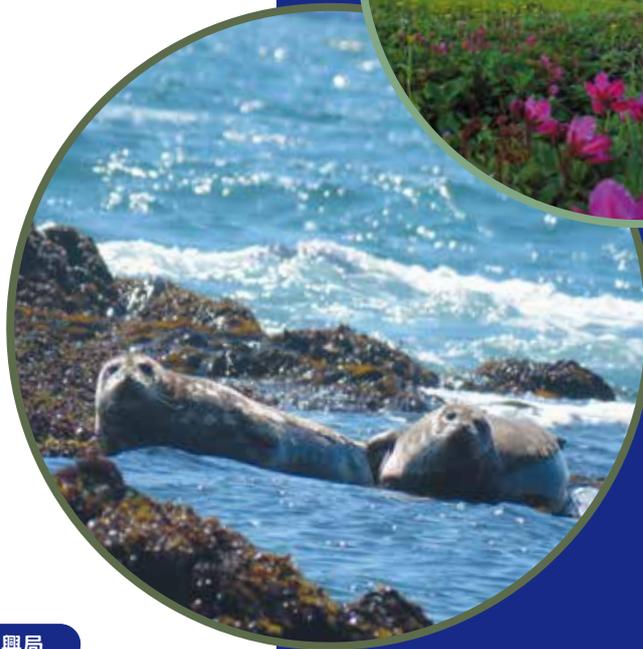
〳〵十勝のいろいろな場所で〳〵

「日高山脈襟裳十勝国立公園」を体感してみましょう！

National
Parks
of Japan



国内陸域最大の国立公園
日高山脈襟裳十勝国立公園



日高山脈国立公園化推進事業実行委員会・北海道十勝総合振興局

表紙写真提供：環境省、日高振興局、中札内村